

保護者を対象とした学校給食アンケート

平成28年3月

境港市教育委員会
教育総務課
境港市学校給食センター

保護者を対象とした学校給食アンケート

1 調査の概要

平成27年2学期より、境港市学校給食センターの稼働にあわせ中学校でも完全給食を実施いたしました。

保護者のみなさまの意見を把握し、今後の給食運営の参考とするため、平成28年2月下旬に学校給食アンケートを実施しましたので、その結果を報告いたします。

2 調査期間

平成28年2月18日～2月29日

3 調査状況

(1) 調査対象

市内中学校の全生徒の保護者

(2) 回収状況

第一中学校 126人

第二中学校 226人

第三中学校 224人

計 574人 (回収率63%)

4 調査結果について

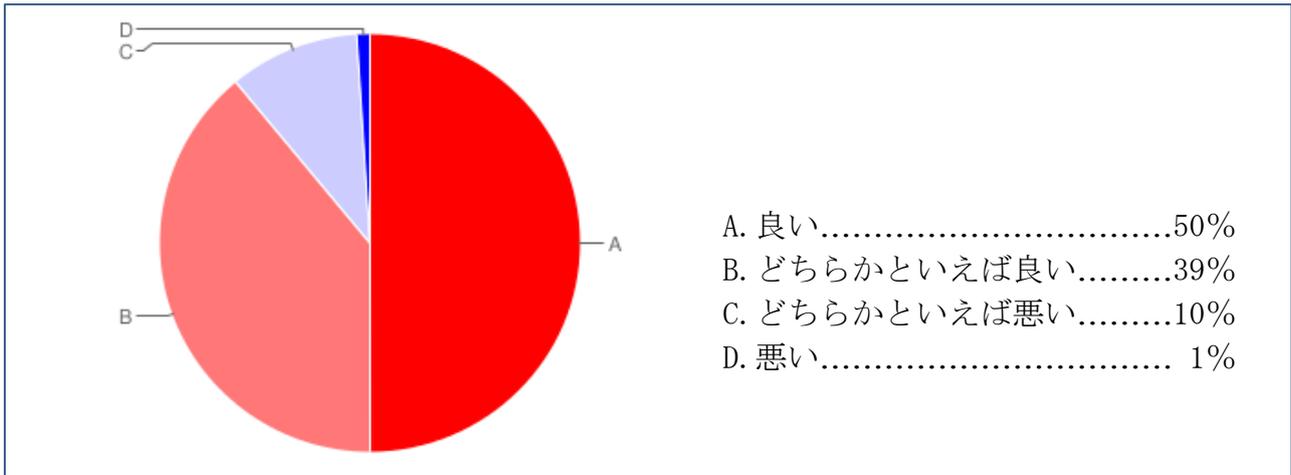
- (1) 学校給食全般について……………3ページ
- (2) 学校給食費について……………5ページ
- (3) 情報提供等について……………6ページ
- (4) 食育について……………7ページ
- (5) 学校給食に関する意見や要望……………9ページ
- (6) 総括……………10ページ

5 資料

- (1) 資料1 学校給食の提供量について……………11ページ
- (2) 資料2 調査に用いたアンケート用紙……………12ページ

○学校給食全般について

問1 本市の学校給食について、どのような印象をお持ちですか

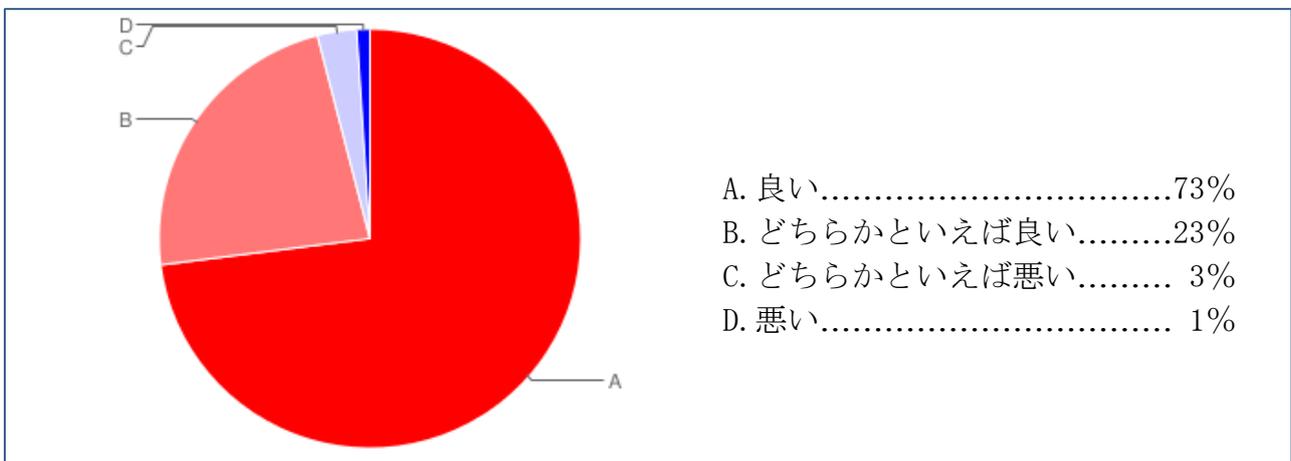


〔所感〕 89%の保護者から良い又はどちらかといえば良いという評価をいただきました。否定的な意見は11%です。

保護者に先行して実施した生徒向けのアンケートでは、81%の生徒から好き又はおおむね好きという評価でしたので、生徒より更に高い評価をいただいた結果となりました。

なお、意見や要望については、9ページに掲載しています。

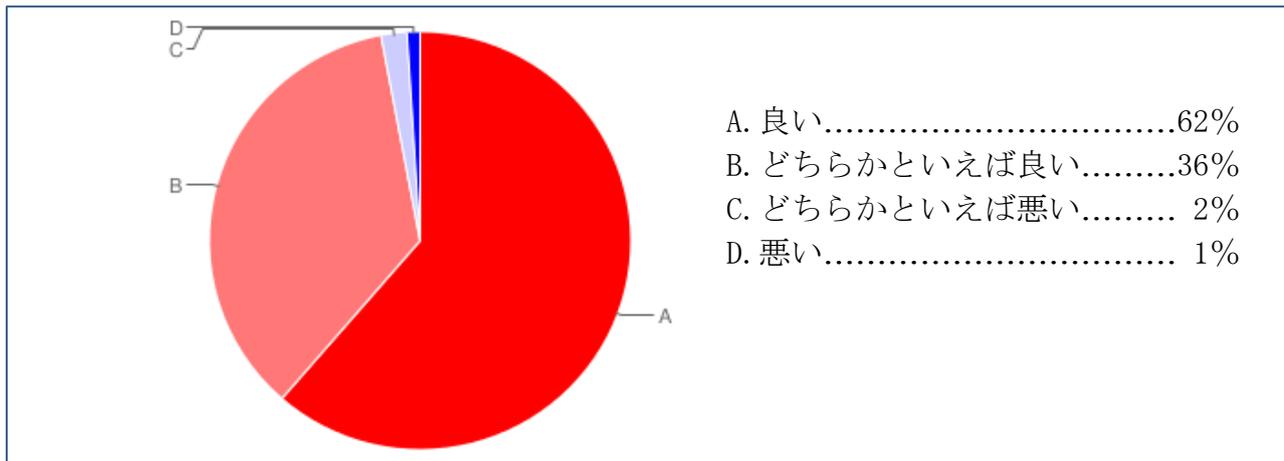
問2 中学校での完全給食の実施については、どのような印象をお持ちですか



〔所感〕 96%の保護者からは、良い又はどちらかといえば良いという評価をいただきました。否定的な意見は4%です。

問1の肯定的意見が89%でしたので、それに比べても更に高い評価となっており、中学校での完全給食実施については、ほとんどの保護者から肯定的な評価がいただけたと認識しています。

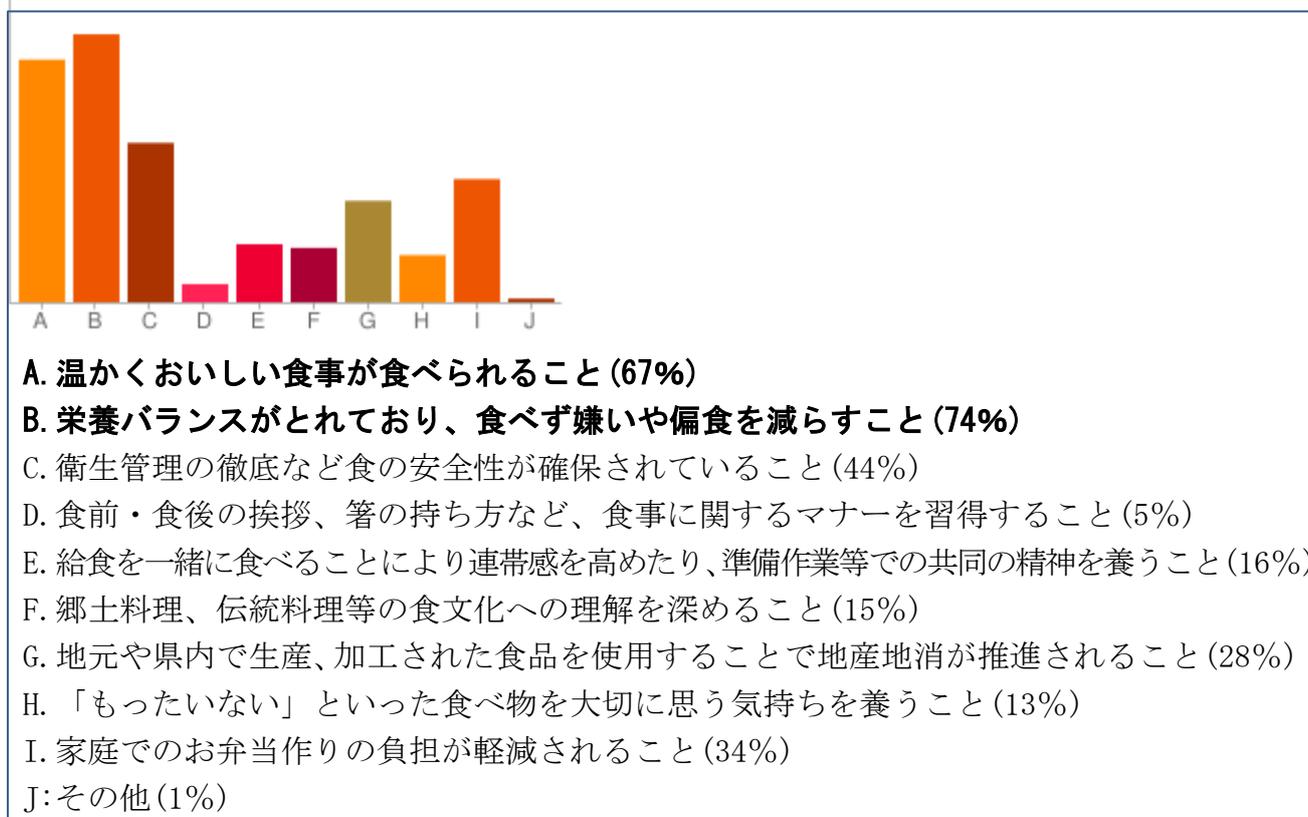
問3 本市給食における食物アレルギー対応については、どのような印象をお持ちですか。



〔所感〕 98%の保護者からは、良い又はどちらかといえば良いという評価をいただきました。否定的な意見は3%です。

食物アレルギーへの対応については、事故などを防ぐため、センター化とあわせて対象とする食材や、保護者との間での確認方法などについて仕組みを明確化したところではあります。そのため、センター化前と比べて手続きが煩雑になったり、除去食対応などで家庭での負担も増えた点が、否定的な意見になっていると認識しています。

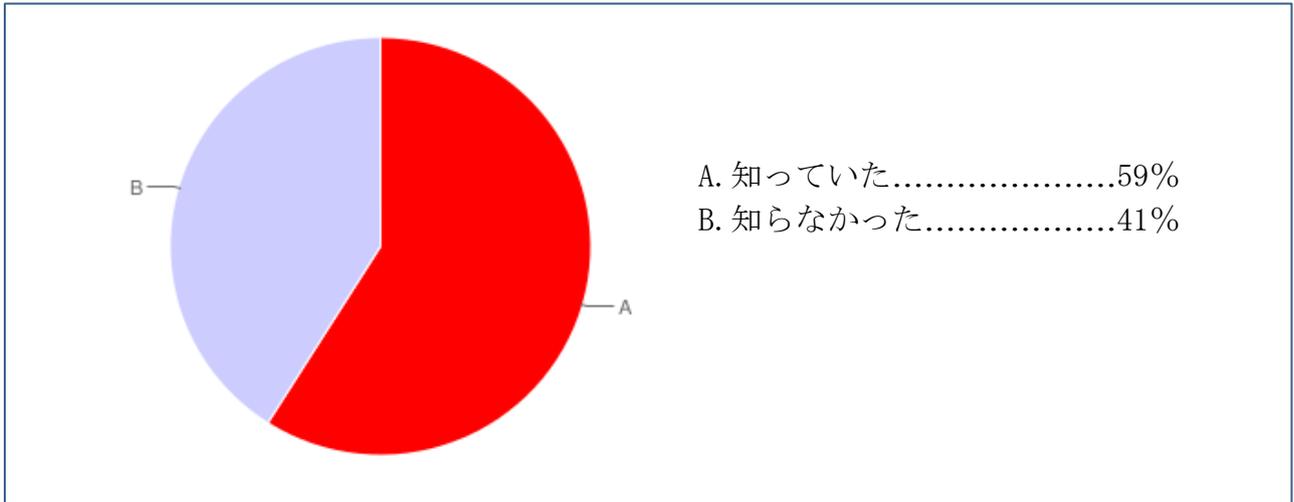
問4 学校給食に期待するものは何ですか（上位3つを選んで選択）



〔所感〕 選択肢のうち上位2項目は、それぞれ3分の2を超える保護者の方が選択されるなど、どのような期待（ニーズ）があるか明確に示されていると感じています。

○学校給食費について

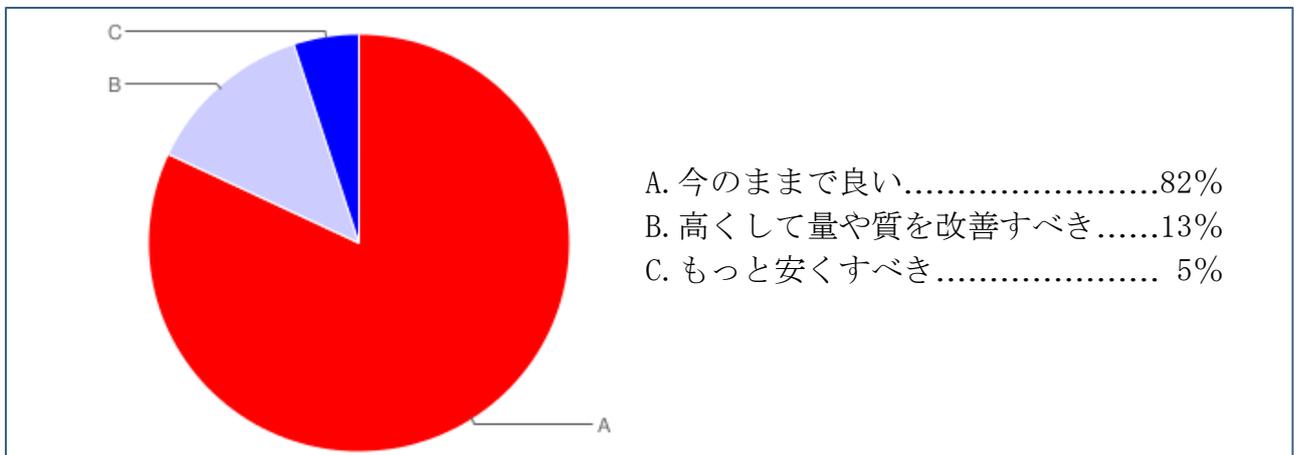
問5 学校給食施設の整備費用や運営にかかる人件費等は、給食費には含まれず、公費で負担されていることを知っていましたか



〔所感〕 給食費として負担いただいたお金の使途について、約6割の方は知っていたと答えていただきましたが、残る4割の方は知らなかったという回答でした。

学校給食の運営には、受益者となる保護者の方からの負担だけでなく、多くの市費（＝税金）が投入されていることを知っていただき、給食費の納入について理解いただけるよう更に努めていきたいと感じております。

問6 給食費の金額は、どのように感じますか

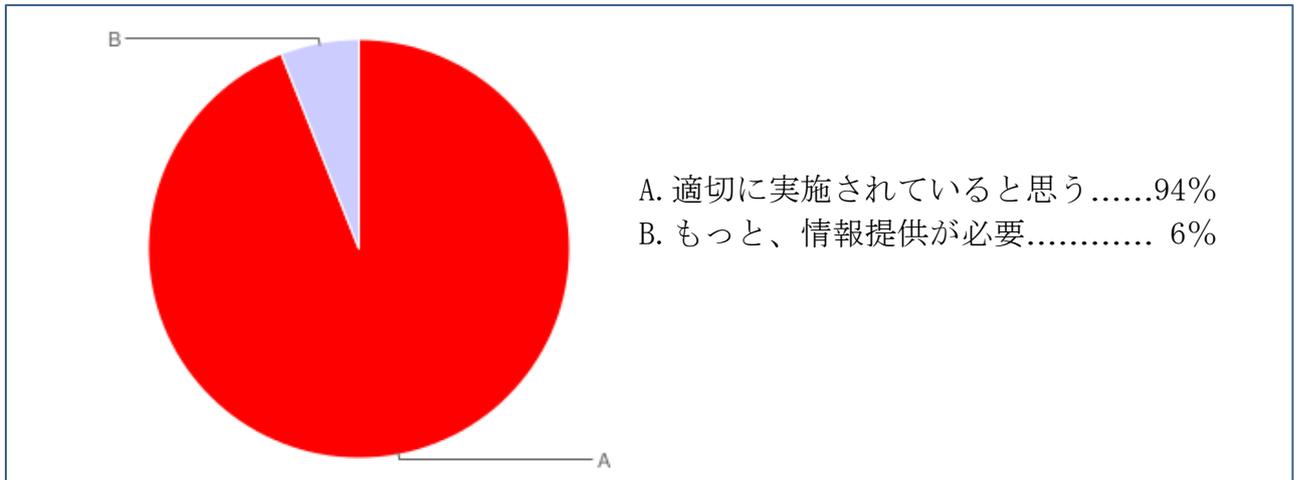


〔所感〕 今のままで良いという意見が8割を超えています。現在の本市の給食費単価は、近隣の市と比較しても低いことなどが、高い評価につながったと考えております。

ただ、高くして量や質を改善すべきという意見が13%あり、安くすべきという意見より2.6倍も多いという結果となっています。平成28年度については、給食費の単価は据え置くこととしておりますが、今後単価を見直すときには、このような意見も参考とさせていただきたいと思っております。

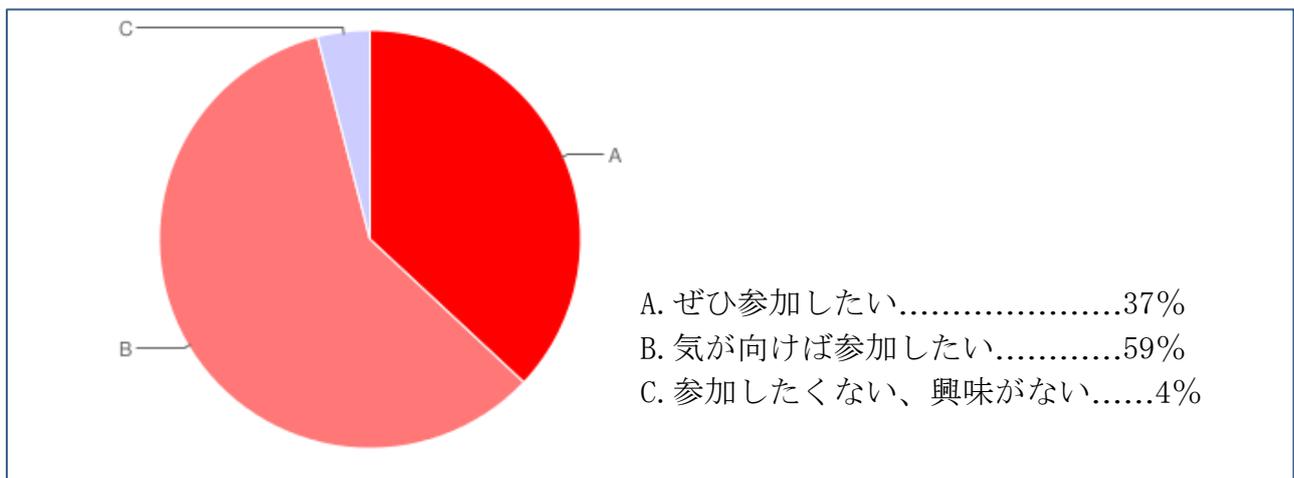
○情報提供等について

問7 学校給食センターでは、毎月学校経由で献立表、給食だよりを配布するほか、ホームページにて、給食の写真、アレルギー等を掲載した詳細献立、運営情報等を掲載していますが、これらの広報・情報提供については、どのようにお感じですか。



〔所感〕適切に実施されているという評価が9割を超え、高い評価をいただいたと感じています。今後も引き続き広報・情報提供に努めて参ります。

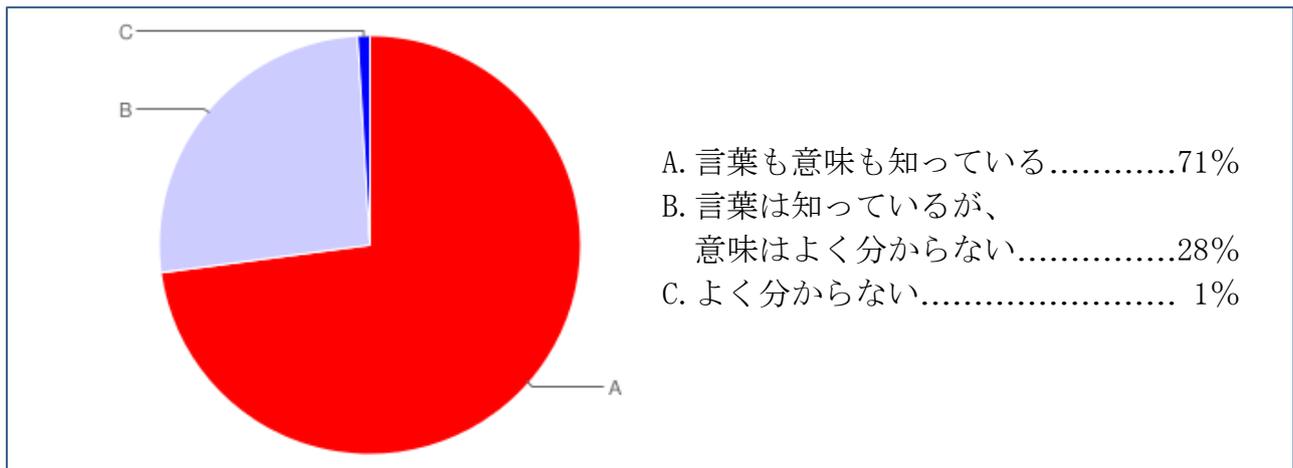
問8 学校給食の試食会や見学会があれば参加してみたいですか



〔所感〕全体として高い関心をいただき、明確に参加したくない・興味がないという選択をされた方は4%に留まりました。

○食育について

問9 食育という言葉やその意味を知っていますか



〔所感〕食育という言葉について、71%の方が意味も含めて知っていると回答いただきました。

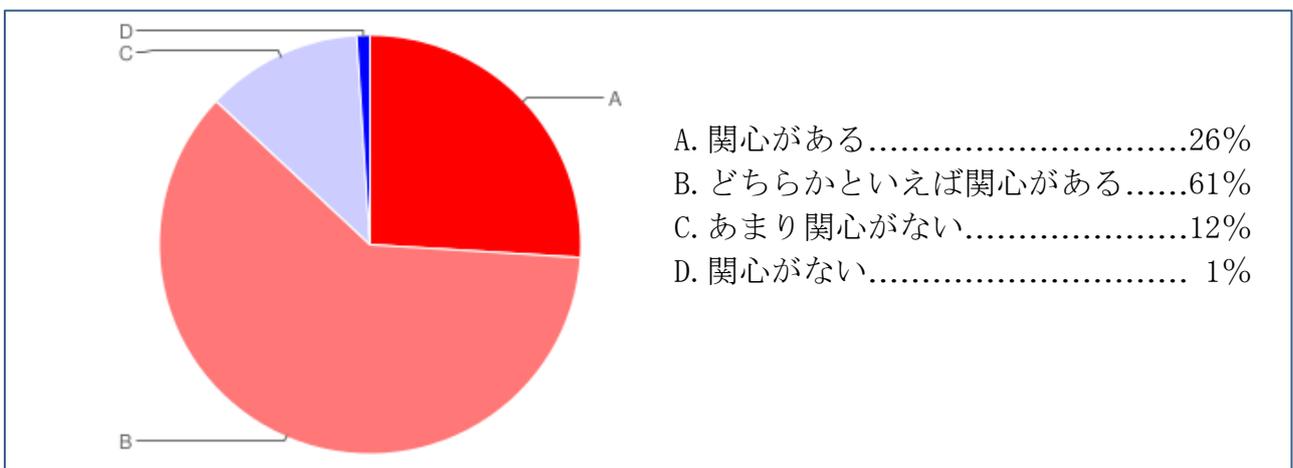
内閣府が実施している食育に関する意識調査(平成27年3月報告書)によると、言葉も意味も知っていた46.9%

言葉は知っていたが、意味は知らなかった30.9%

言葉も意味も知らなかった22.1%

という結果であり、これらと比較して高い認知度となっています。

問10 あなたは食育に関心がありますか



〔所感〕関心があると、どちらかといえば関心があると合わせると87%でした。

問9で引用した内閣府の調査によると、

関心がある……………33.8% } あわせて68.7%

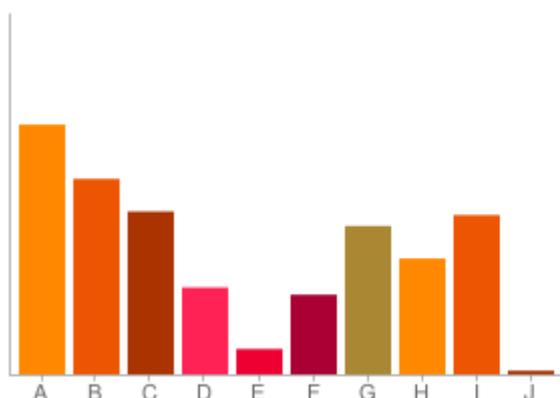
どちらかといえば関心がある……………34.9%

どちらかといえば関心がない……………19.2%

関心がない、わからない……………12.1%

という結果で、本市アンケートのほうが肯定的な回答が多くなっています。

問1 1 食育に関して、家庭で実践していることがありますか（複数回答可）



- A. 家庭での食卓を囲む機会の増加・充実・コミュニケーションの確保 (69%)
- B. 食前・食後の挨拶、箸の持ち方、姿勢、配膳、食べ方など正しいマナーの習得 (54%)
- C. 「もったいない」といった食物を大切に思う気持ち (45%)
- D. 郷土料理、伝統料理、季節や行事に関係した料理等の実践 (24%)
- E. 農業や漁業といった生産活動の体験活動 (7%)
- F. 地元や県内で生産、加工された食品を使用する地産地消活動の実践 (22%)
- G. 「早寝早起き朝ごはん」など規則正しい食生活の習慣化 (41%)
- H. 子供の調理への参加、家庭の味の継承 (32%)
- I. 食事のバランスを意識し、食べず嫌いや偏食を減らす献立づくり (44%)
- J: その他 (1%)

〔所感〕複数回答可という調査でしたが、過半数の方が取り組んでいる項目は、選択肢A（コミュニケーション）及び選択肢B（正しいマナー）の2つで、その他の選択肢で特に集中するものではありませんでした。

問4で、給食に期待することを尋ねた結果が、「あたたかくおいしい」や「栄養のバランス」の2つに3分の2を超える回答が集まったことに比べると、家庭での取り組みと学校給食に期待する項目との間には、違いがあることが明確となる結果でした。

○学校給食に関する意見や要望について

全体では98件の御意見をいただきました。以下は、内容ごとに集約し、複数の意見をいただいたものを掲載しています。このうち5件以上の意見があったのは、太字で標記した4項目でした。

量が少ない、摂取カロリーをもっと増やすべき、おかずを増やしてほしい(玉子焼き1つだけ、ミニトマト1個など寂しいときがある。)
魚が多い、魚が食べにくい(骨多い、味、におい)、魚は子どもが好まない
行事で給食が止まることが多い、参加しない生徒には給食を出してほしい
栄養のバランスが良い(今後への期待を含む。)
センター化してから味が悪くなった、質が落ちた、各校方式が良い
毎日ご飯ではなく、パンも復活してほしい
あたたかい給食への期待(フライが冷たい、汁がもう少し熱いと良い、ご飯がさめている等)
給食時間が短い、配膳や片づけ時間を見込んで時間を長くすべき、時間が足りなくて残すことがある。
ご飯が多くて残してしまう、女子には量が多いので配膳を減らしてほしい、平等に配膳して残すのはもったいない
味付けが悪い(甘い、辛いなど好みがあわないものを含む。)
給食がないときは弁当やパンを注文できるようにしてほしい
献立の種類を増やしてほしい、和食より洋食を増やしてほしい
牛乳があわない、牛乳が不要
水産加工大賞など地元の食材を出してほしい、もっと地元の魚を使ってほしい
弁当の方が良い、弁当の日を作るべき
寒波での機器故障により、1週間汁の提供がなかったことへの苦情・不満等
食の安全を最優先にしてほしい
いまのままで良い。現状に満足している

〔所感〕もっとも多かった意見が、量に関するもので13件でした。

このことについては、残菜の量を調査し、その結果も勘案しながら、全体の量を調整しております。また、別に実施した中学校生徒へのアンケート結果からも、全体としての量は足りていると考えています。これらについては、11ページに資料を掲出しております。

その一方で、御意見にもいただいたように、性別や体格の違い等によって食べる量に差があり、もっと食べたいと感じる生徒がおられることは理解しております。

この問題については、各学級での配膳の工夫により、不満が少しでも改善できないか期待するところです。

2番目に多く（6件）意見をいただいた、魚に関しては、焼くときの温度や湿度の設定を見直したり、納入メーカーに腹骨の除去についてリクエストするなど、おいしく食べていただけるように改善に取り組んでいるところです。

また、魚をおいしく食べていただくためにも、温かい状態で提供することが大切であると考えています。そのため、給食の提供にあたっては、揚げ物は、保温食缶の中に油を切る網を敷いて提供したり、寒い日には、食缶を温めておいてから配缶するといった改善に取り組んでいます。

同じく6件の意見をいただいたのが、行事等で給食が止まることが多いといった内容でした。この件では、弁当を準備いただくなど、保護者の皆さまに大変御負担をおかけしていると存じます。

このような運営になっている理由は、学校給食で使用する食材の発注、食物アレルギー対応、学校側での給食実施に要する人員確保等の制約によるもので、御理解いただきますようお願いいたします。

これらに次ぐ5件いただいたのが、栄養のバランスに配慮されているといった小目でした。学校給食の献立は、栄養のバランスに加え、味、食材、調理方法などにも考慮して作成しています。特定の一品だけを見ると物足りなく感じるものもあると存じますが、全体としてはバランスが取れるように調整しております。

その他多数の御意見をいただきました。ありがとうございました。

○総括

全体としては、概ね良い評価をいただき感謝しております。

記入いただいた御意見を見ると、厳しい指摘もいただいております。特に多かった御意見に関しましては、前項の所感として、現状等を記載させていただきました。

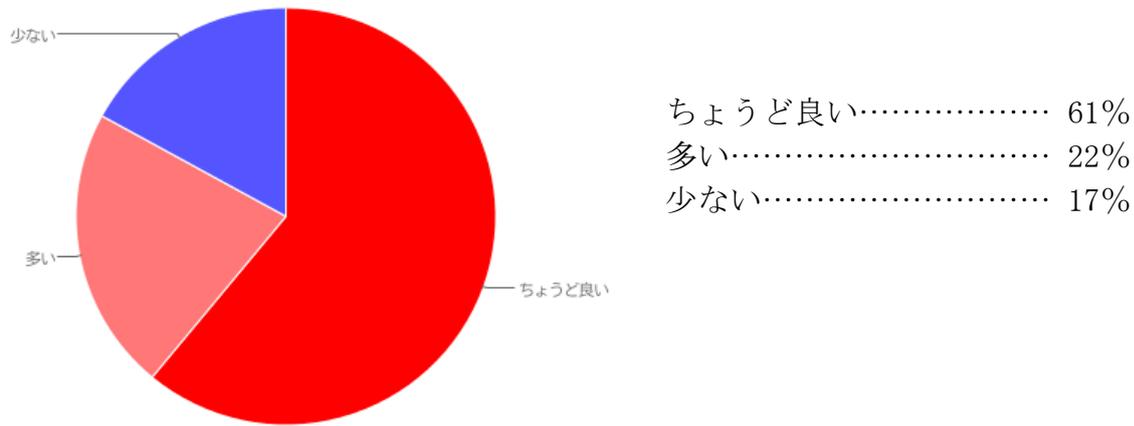
また、今回のアンケート結果からは、栄養バランスに配慮しつつ、おいしい給食の提供することに、特に高い期待をいただいていることがわかりました。

今後も、安全でおいしい給食を提供するため、引き続き努力してまいります。

資料 1

学校給食の提供量について

(1) 中学校生徒に学校給食の量についてアンケートした結果について
(平成 27 年 1 1 月に市内全中学校の生徒を対象として実施)



(2) 中学校での残菜の状況について
残菜率は、食べ残りの量 ÷ 提供した量で算出

	ご飯		汁	おかず
9 月	1 食 90g	4 %	5 %	6 %
1 0 月	1 食 90g	4 %	4 %	7 %
1 1 月	1 食 95g	6 %	6 %	1 0 %
1 2 月	1 食 100g	8 %	6 %	1 2 %
1 月	—		—	—
2 月	1 食 100g	6 %	6 %	1 2 %

※ 1 月は、凍結による機器故障に伴う特殊要因があったため未算出

今回のアンケートを実施させていただく前から、足りないといったご意見を承ることがありました。そのため、1 食あたりのご飯の分量を増やしたり、おかずの大きさや個数を調整するなどの改善に取り組んでおります。

おかずが少なくてさみしいといった意見については、例えば揚げ物のカツやシューマイについては、中学生は 1 人 2 個ずつ配缶するよう改善いたしました。その結果、おかずの提供量（重量）は、9 月と 2 月を比較すると約 1 5 % 増加しています。

ただし、残菜率も増加しており、更に量を増やすのは、この問題の解決方法としては適当ではないと考えるところです。また生徒に対するアンケートでも、量が多いと感じている生徒が 2 2 % と、少ないと感じる生徒の 1 7 % よりも多くなっています。

そのため、多いと感じる生徒と少なく感じる生徒の間で、配膳量を調整するといった工夫により、双方の不満が減らないか期待するところです。

1 学校給食全般について

(1) 本市の学校給食について、どのような印象をお持ちですか。

 良い どちらかといえば良い どちらかといえば悪い 悪い

(2) 中学校での完全給食の実施については、どのような印象をお持ちですか。

 良い どちらかといえば良い どちらかといえば悪い 悪い

(3) 本市給食における食物アレルギー対応については、どのような印象をお持ちですか。

 良い どちらかといえば良い どちらかといえば悪い 悪い

〔参考〕境港市では、詳細献立によりアレルギー等の情報を提供しています。さらに、国の定める特定原材料7品目のうち、5品目（卵、小麦、乳、エビ、カニ）は除去食等の対応をするとともに、症状が重篤で特に注意を要するとされる2品目（そば、落花生）は、給食の原料として使用しない措置をとっています。

(4) 学校給食に期待するものは何ですか（特に重要と思うものを3つまで選択）

- 温かくおいしい食事が食べられること
 栄養バランスがとれており、食べず嫌いや偏食を減らすこと
 衛生管理の徹底など食の安全性が確保されること
 食前・食後の挨拶、箸の持ち方など、食事に関するマナーを習得すること
 給食を一緒に食べることで連帯感を高め、準備作業等で協同の精神を養うこと
 郷土料理、伝統料理等の食文化への理解を深めること
 地元や県内で生産、加工された食品を使用することで地産地消が推進されること
 「もったいない」といった食物を大切に思う気持ちを養うこと
 家庭でのお弁当作りの負担が軽減されること
 その他（具体的に _____)

2 学校給食費について

(1) 学校給食施設の整備費用や運営にかかる人件費等は、給食費には含まれず、公費で負担されていることを知っていましたか

 知っていた 知らなかった

(2) 給食費の金額は、どのように感じますか

 今のままで良い 高くして量や質を改善すべき もっと安くすべき

〔参考〕近隣自治体の保護者負担額（1食あたり）

	境港市	米子市	倉吉市	松江市
小学校	267円	270円	283円	272円
中学校	310円	318円	322円	313円

裏面に続きます。

3 情報提供等について

- (1) 学校給食センターでは、毎月学校経由で献立表、給食だよりを配布するほか、ホームページにて、給食の写真、アレルギー等を掲載した詳細献立、運営情報等を掲載していますが、これらの広報・情報提供については、どのようにお感じですか。

適切に実施されていると思う。 もっと、情報提供が必要だと思う。

※期待される情報、提供方法等について意見がございましたら、5の自由記入欄に記入をお願いします。

- (2) 学校給食の試食会や見学会があれば参加してみたいですか

ぜひ参加したい 気が向けば参加したい 参加したくない、興味がない

4 食育について

- (1) 食育という言葉やその意味を知っていますか

言葉も意味も知っている。 言葉は知っているが、意味はよく分からない。

よく分からない

- (2) あなたは食育に関心がありますか

関心がある どちらかといえば関心がある あまり関心がない 関心がない

- (3) 食育に関して、家庭で実践していることがありますか（複数回答可）

家庭での食卓を囲む機会の増加・充実、コミュニケーションの確保

食前・食後の挨拶、箸の持ち方、姿勢、配膳、食べ方など正しいマナーの習得

「もったいない」といった食物を大切に思う気持ち

郷土料理、伝統料理、季節や行事に関係した料理等の実践

農業や漁業といった生産活動の体験活動

地元や県内で生産、加工された食品を使用する地産地消活動の実践

「早寝早起き朝ごはん」など規則正しい食生活の習慣化

子どもの調理への参加、家庭の味の継承

食事のバランスを意識し、食べず嫌いや偏食を減らす献立づくり

その他（）

- 5 学校給食に関する意見や要望があれば、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

いただいた意見は、個人を特定されないよう加工した上で、公開させていただく場合があります。

